2010/08/08 福岡工業大学オープンキャンパス 模擬講義

ロボット工学特論(第1回)

ロボットタウン Robot-Town

ロボットではなく、環境を整備するという試み

福岡工業大学、情報工学部 情報システム工学科 木 室 義 彦 http://www.fit.ac.jp/~kimuro/

模擬講義の自的 Orojec

- ●講義

 一マの紹介~専門的なこと
- ●講義の流れを紹介~講義と演習

ということで、40分1回では 説明しきれませんので、複数回 に分けて、やいます、

福岡圏域のロボット Project 研究

- ●産業用ロボット
- •ヒューマノイド
- ●医療用口ボット
- •アミューズメント(ゲーム)ロボット
- ●科学教育用ロボット いろいろな大学や研究機関,企業で

福岡でのロボット実証実験



















- 1.空港内搬送案内ロボット「ロボポーター」2008
- 2.ロボットクレーンゲーム「ロボキャッチャー」2007
- 3.ロボットタウン生活支援「スマートパル、車いすロボット」2006~2007
- 4.車いすロボットによる人間追随実験 2005
- 5.レスキューロボット「援竜」実証実験(特定無線実験局) 2005
- 6. 歩行支援ロボット「ラッポ」実証実験 2003~2005
- 7.汎用2足歩行ロボット「WL-16R」実証実験 2004
- 8.巡回警備・案内ロボット「T63アルテミス」実証実験 2004
- 9.ロボット手術トレーニングセンタ開設(九大病院先端医工学診療部) 2003



ロボット特区

2003.11

今回の口ボット研究のキーワード



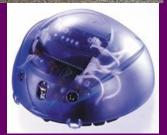




ももっち



車いすロボット



ピモット改

環境情報構造化すると どんなことが?



「病院内移動支援実験」2010.3

九大は、場所を貸しただけ・・・

なぜ「環境情報構造化」?

- ロボットに仕事をやらせるのは超大変. どうするか…
 - ●人と同じ形につくる:ヒューマノイド
 - ●専用ロボットをつくる:製造用, 掃除 用, 医療用, 介護用, いやし専門…

口ボットにも人にもはたらきやすい環境を作ればいいのでは!?

ロボットも人にもやさしい街口ボットタウンプロジェクト

~人とロボットが共生できるまちづくり~

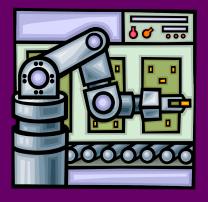


長谷川、木室、松本:"ロボットタウンの実証的研究-日常生活環境の情報構造化による自律ロボット支援ー"、ネットワーク・ロボット研究会H17第4回研究会、2006.

ロボットにも人にもやさしい

街とは

人間から見ると自然でより快適な日常環境



整備環境(工場など)

ロボット/機械が働きやすい









非整備環境(住宅など)

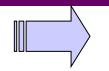
ロボット/機械が働きにくい



ロボットから見ると働きやすい整備環境

どうやってRobot-Town & R-GIS 環境場め込みセンサによる支援と

從来技術



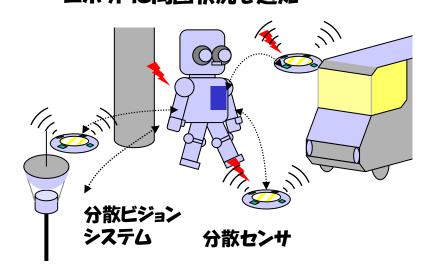
自律移動ロボットに多数のセンサを 搭載

- ・ビジョンセンサ
 - ・超音波センサ
 - ・熱センサ
 - ・音センサ
 - ・光センサ
 - ・位置センサ

各種センサを搭載し、センサ情報処理だけで手一杯の自律移動ロボット

新技術

環境内にセンサを埋込んだ社会基盤 ロボットに周囲状況を通知

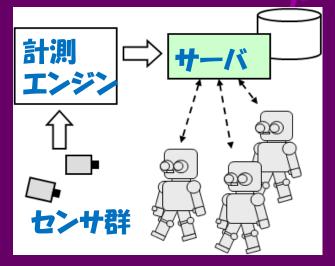


日常生活環境に多数のセンサを埋め込んでネットワーク接続

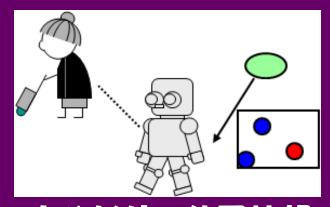
ロボットタウンは、ToロボットにS 何をしてくれるのか? project



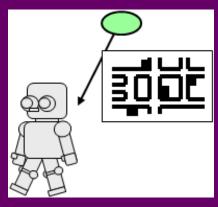
物品情報



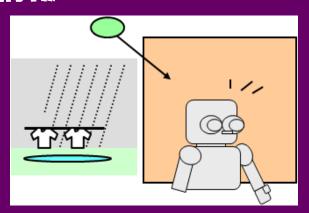
位置情報



自分以外の位置情報



地図情報



遠隔情報



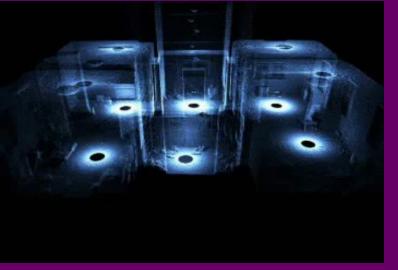
アイランドシティ中央公園内

2F建て、7LDK

ロボットタウン実験住宅内n & R-GIS

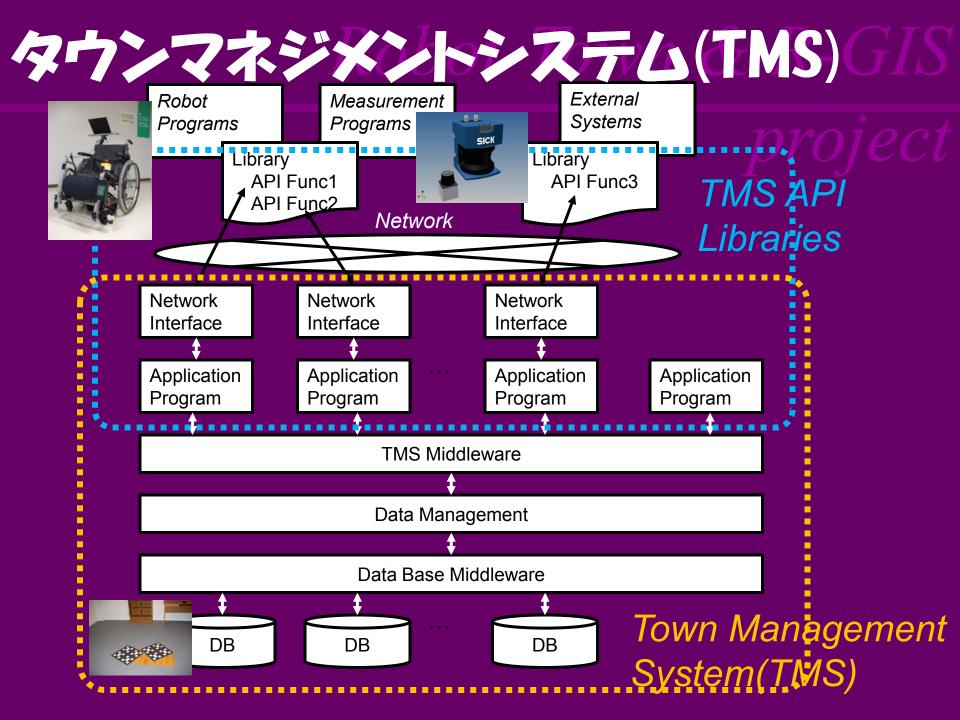












ロボットタウン示モ(実験住宅)





屋内生活支援実験

屋外荷物自動搬送実験

屋外タウンコミュータ実験

今日の演習やbot-Town & R-GIS 移動ロボットプログラミングject

非常停止ボタン

モータドライバ

制御用PC

ロータリエンコーダ

レーザ距離計



車いすロボット

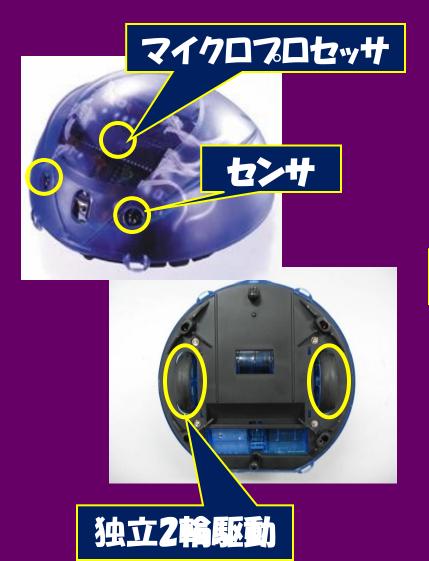


ピモット改

今日(8/8)は、静態展示のみ

移動ロボットプログラミングパーの

project





キーボード

移動ロボットプログラミング



2.制御命令 ! 繰り返し

数字

基本命令

NEXT

11. 条件判断

基本命令 基本命令

ENDIF

次回以降の模擬講義の予定

- 1.知能ロボット開発の現状
- 2.自動車の歴史と知能ロボットの歴史
- 3.環境を整備するという試み 次世代ロボットの開発環境、環境情報構造 化、安全規格、その他の試み

次回以降の演習は…

- 1. 車いすロボット試乗
- 2. 環境地図作成
- 3. 環境とロボットプログラミング

Robot-Town & R-GIS

project

おわり

次回は、2010/11/03の予定

本研究テーマは、 家永研究室(情報工学科)、 木室研究室(情報システム工学科) と共同で進めています。